

# やりがいに関する 自治体職員アンケートの 結果について

## 人口減少時代における地方自治体の 人材確保と定着研究会

本号では三重県地方自治研究センターの活動の一環として、県内自治体とともに2024年度に立ち上げた「人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着研究会」において実施した県内自治体職員へのアンケート結果について報告します。



発行所  
三重県地方自治研究センター  
三重県津市栄町2丁目361番地  
(一) 三重地方自治労働文化センター内  
TEL059-227-3298  
FAX059-227-3116  
E-mail: info@mie-jichiken.jp  
https://www.mie-jichiken.jp/

### 当センターの概要

当センターでは三重県・県内各市町の協力の下、自治体行財政資料センターや地方行政にかかるシンクタンクの役割を担い、総合的な調査・研究と自治体政策の提起・提言を行うとともに、関係機関などとの共催・共同事業を展開し、地方自治体職員の意識向上、住民自治の確立と発展のため活動しています。

主な活動として研究会の設置、機関紙「地方自治みえ」の発行、講演会・セミナーの開催、講師の派遣などがありますが、それぞれ地方自治が直面する課題などをテーマとした情報・考察・提案を会員の皆さまにお届けしています。

### 研究会について

少子高齢化が加速する日本の人口は2008年をピークに年々減少を

続けています。

かつては「公務員人気」により一定数の入庁希望者を確保することができましたが、今後、公務員を希望する者は生産年齢人口とともに減少していくと考えられます。

一方、地方公務員の離職率については、年々上昇しており、特に20代から30代の若手・中堅層ではその傾向が顕著に現れています。

このような状況下でも、新型コロナウイルスへの対応、南海トラフを起因とする地震対策、業務のDX化など自治体を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、自治体職員は多種多様な専門的な業務に従事する必要性に迫られています。

このような情勢を鑑みて、2023年9月、国は人材育成・確保基本方針策定指針に係る報告書を発表し、社会情勢の変化による人材確保への影響や行政に求められる能力の変化、働き手の意識の変化などを考慮した各自自治体の人材育成基本方針の改定を促しています。

そこで当センターにおいても地方自治体における職員の職務・職場への意識をアンケートなどで調査したうえで、人口減少時代・業務の多様化に対応した人材の採用、職員の繋ぎとめの方法など、地方自治の安定の根幹たる人材を確保するための研究を各自自治体と協力のうえで進めることで人員の安定的な確保に貢献し

たいと考え、「人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着研究会」を立ち上げました。

### アンケートについて

本紙で報告するアンケートは、「人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着研究会」において、地方自治体の人材確保や離職防止施策提案のための県内自治体職員の意識調査の一環で実施し、職場環境、職務、待遇などが職員のやりがいや職場への愛着にどのような影響を与えるのかを重点的に調査したものです。アンケートの概要は以下のとおりです。

アンケート名…人口減少時代における地方自治体の人材確保と定着アンケート

アンケート期間…2025年1月9日(木)～2月10日(月)

アンケート対象者…県内自治体職員(会計年度任用職員除く)

アンケート回答方法…Webまたは回答用紙(いずれも無記名)

各自自治体の皆さまのご協力もあり、3,049名の方々から回答を得ることができました。

なお、参考としてアンケート回答用紙とアンケート実施要領を当センターホームページに掲載いたしますのでご確認ください。



## アンケート結果の概要

問6の公務員としてのやりがいについての質問では、「感じている」「ある程度感じている」の好意的な意見が63・6%となりました。また、問7の愛着についての質問も①・②の合計の20・6%に対し、④・⑤が42・7%と好意的な意見が上回る結果となりました。

問8のやりがいを与える要因に関する質問では、「職務形態・福利厚生」「自身の成長」「職場環境」が良い影響を与える要因となっている一方で、「対外的な関係」「業務内容」「賃金」が悪影響を与える要因となっていることがうかがえます。

問10と問11においては業務の進め方についての質問となりますが、担当者または上司という個人の判断よりも組織で相談のうえ、判断されている部署が多い結果となりました。また、進捗の度合いについては、スムーズと考えている⑤及び④が36・0%となっていますが、問題があると考えている①及び②も23・1%と決して低くない割合を占めており、業務の改善を進める必要があると考えられます。

問12では魅力ある職場づくりについての質問ですが、特に改善する必要が無いと回答した方が全体の2・5%しかなく、何らかの改善を求めている方が多数を占めています。この質問では「職員の待遇」「職場環

境」「業務内容」のうちで特に必要と思う項目1つを挙げていただきましたが、自由記述において1つに絞ることができないという意見もあり、また他の質問の結果からも複数の分野の改善を求めている方が多いと考えられます。

また、自由記述がある質問では想定を上回る方からの回答をいただきました。これらについても重要な参考意見として研究に反映させていきたいと思っています。

## アンケートを終えて

このアンケートでは、入庁されて間もない方から管理職の方、また、事務職の方だけではなく、各専門職の方まで幅広い層から貴重な意見を多くいただくことができました。

今後、研究会にてこのアンケート結果について、職階別や職種別傾向をクロス集計などでさらに詳細に精査したうえで、他の自治体の状況、国の動向を参考にしつつ、自治体職員の採用手法や離職防止について研究を進めます。

本研究会の研究成果については本年11月に開催される三重県地方自治研究集会での中間報告を経て2026年3月に発行予定の研究報告書にて会員の皆さまにご報告する予定です。

最後になりましたが、アンケートにご協力いただきました方々にお礼申し上げます。

## アンケート集計結果

## 問1 あなたの勤務している自治体名を教えてください。(必須)

| 市町名  | 回答数 | 市町名 | 回答数   |
|------|-----|-----|-------|
| いなべ市 | 134 | 名張市 | 66    |
| 桑名市  | 108 | 松阪市 | 40    |
| 四日市市 | 108 | 伊勢市 | 69    |
| 鈴鹿市  | 544 | 鳥羽市 | 49    |
| 亀山市  | 128 | 志摩市 | 423   |
| 伊賀市  | 156 | 尾鷲市 | 13    |
| 津市   | 520 | 熊野市 | 84    |
|      |     | 市 計 | 2,442 |

| 市町名  | 回答数 | 市町名  | 回答数 |
|------|-----|------|-----|
| 木曽岬町 | 27  | 度会町  | 24  |
| 東員町  | 94  | 大台町  | 11  |
| 菰野町  | 8   | 大紀町  | 90  |
| 朝日町  | 32  | 南伊勢町 | 4   |
| 明和町  | 89  | 紀北町  | 76  |
| 多気町  | 45  | 御浜町  | 37  |
| 玉城町  | 14  | 紀宝町  | 51  |
|      |     | 町 計  | 602 |

|         |   |     |       |
|---------|---|-----|-------|
| その他・無回答 | 5 | 総 計 | 3,049 |
|---------|---|-----|-------|

## 問2 あなたの性別を教えてください。

| 性 別     | 回答数   |
|---------|-------|
| 男 性     | 1,976 |
| 女 性     | 961   |
| その他・無回答 | 112   |
| 総 計     | 3,049 |

## 問3 あなたの勤続年数を教えてください。(必須)

| 勤続年数    | 回答数   |
|---------|-------|
| 3年未満    | 295   |
| 3～10年   | 708   |
| 11～20年  | 659   |
| 21年～30年 | 789   |
| 31年以上   | 598   |
| 総 計     | 3,049 |

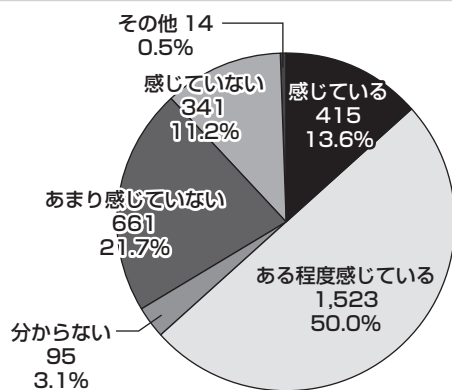
## 問4 あなたの職階を教えてください。(必須)

| 職 階   | 回答数   |
|-------|-------|
| 係員級   | 1,659 |
| 係長級   | 651   |
| 課長補佐級 | 341   |
| 課長級以上 | 398   |
| 総 計   | 3,049 |

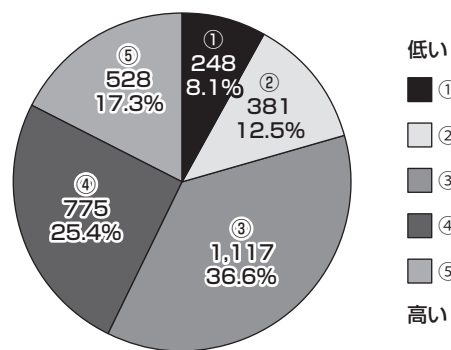
## 問5 あなたの職種を教えてください。(必須)

| 職 種    | 回答数   | 職 種     | 回答数   |
|--------|-------|---------|-------|
| 事務職    | 1,663 | 保健師     | 68    |
| 消防士    | 495   | 幼稚園教諭   | 49    |
| 保育士    | 269   | 保育教諭    | 43    |
| 技術職    | 261   | 医療職     | 20    |
| 技能・労務職 | 119   | その他・無回答 | 62    |
|        |       | 総 計     | 3,049 |

## 問6 あなたは公務員として働くにあたり「やりがい」を感じていますか。(必須)

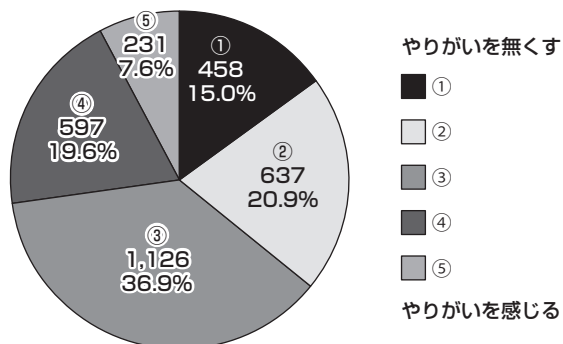


## 問7 あなたは今の自治体という職場に思い入れや愛着はありますか。思い入れや愛着の程度をお答えください。(必須)

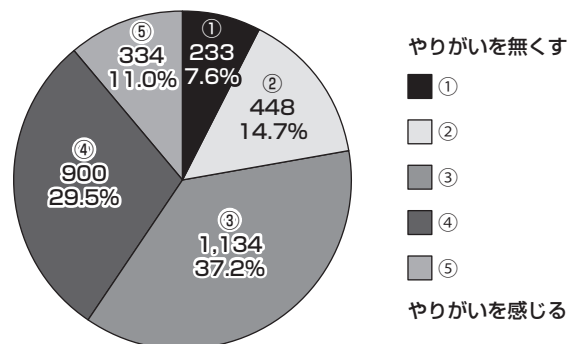


## 問8 あなたが公務員の「やりがい」を感じる・無くす理由は何にありますか。以下の要因についてやりがいを感じる・やりがいを無くす程度をお答えください。

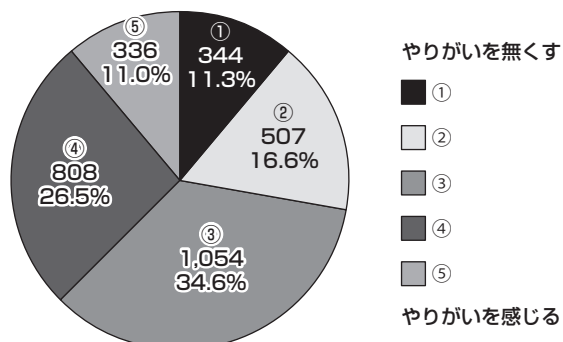
## (1) 賃金(給与・各種手当など)



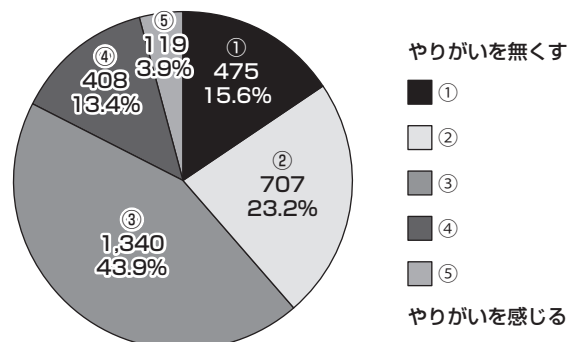
## (2) 職務形態・福利厚生(勤務時間・各種休暇制度など)



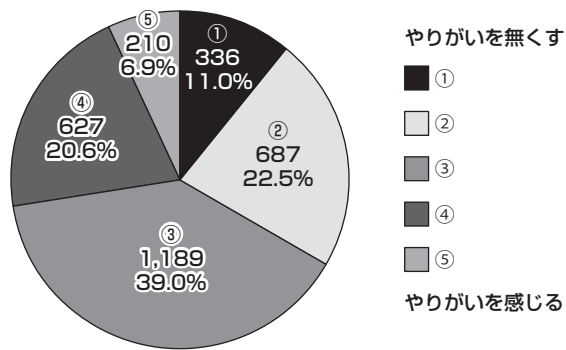
## (3) 職場環境(上司・同僚・部下との関係など)



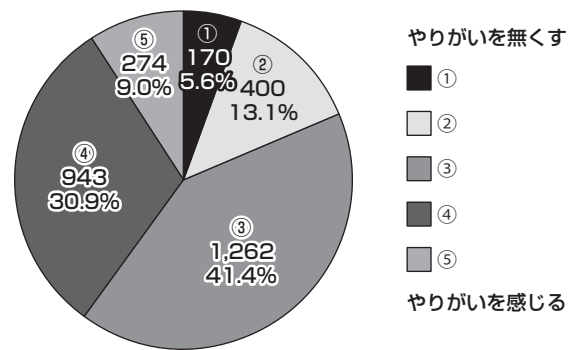
## (4) 対外的な関係(住民・議会・マスコミなど)



(5) 業務内容(仕事の質や量など)



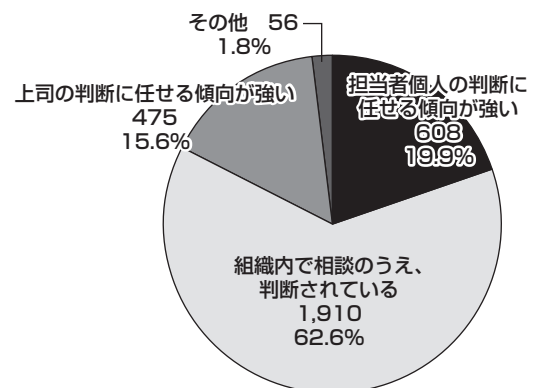
(6) 自身の成長(成功体験・達成感など)



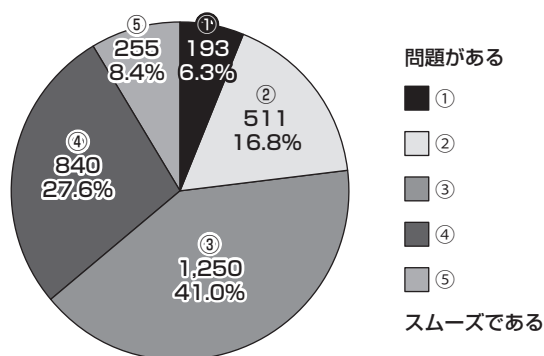
問9 問8以外にやりがいを感じる・やりがいを感じず要因などがあれば記載してください。

自由記述にて640名の方から回答がありました。  
 主な意見として、「戦略的な人事ではない。異動によりそれまでの知識や経験がリセットされてしまう」、「財政難によりやりたいことができない」、「能力や成果が職位や報酬にほとんど反映されない」、「やりがいを感じるのも無くすのも上司次第」、「住民からありがたいと言われること」などがありました。

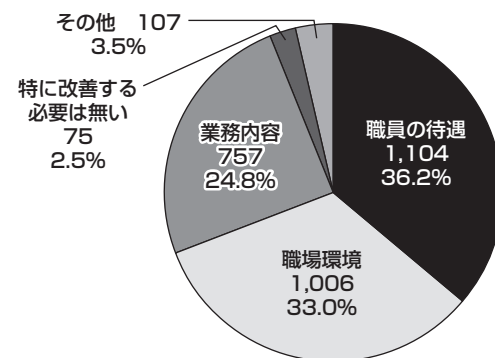
問10 あなたの職場ではどのように仕事が進められていますか。下記の内容から1つ選んでください。(必須)



問11 あなたの職場での仕事の進捗について、あなたはどのように感じられますか。(必須)



問12 地方自治体を今より魅力ある職場にするには何を改善する必要があると思いますか。特に必要だと思う項目を1つ選んでください。(必須)



問13 その他、地方公務員が「やりがい」を持って仕事をしていくためには、職場環境や制度など、どのようなことが重要だとあなたは思いますか。

自由記述にて1,315名の方から回答がありました。  
 主な意見として、「職員のアイデアが実現しやすい雰囲気や環境になること」、「DXへの先行投資することで、職員が本来すべき業務(判断が必要な業務)を遂行することができる」、「職員研修等により自己研鑽スキルアップが必要不可欠」、「前例踏襲が好ましいという価値観の変化」、「上司との関係性、信頼性」などがありました。

問14 あなたが考える公務員の魅力は何と思いますか。

自由記述にて1,279名の方から回答がありました。  
 主な意見として、「安定性」、「福利厚生」、「社会的な信頼」、「転居を伴う異動がない」、「地域への愛着が、そのまま仕事につながる」、「人のために働いている事を感じる、さらに自分のスキルを高められる」、「自分が住む町を良くすることができる」、「民間では採算の取れない業務を行うことができる」などがありました。